

近現代史(46)「戦間期東南アジアの民族運動・トルコ革命」

○今回のポイント

東南アジアでは戦間期も独立運動が繰り広げられたが、独立は第二次世界大戦後となった。
トルコでは列強の侵攻に妥協的なオスマン帝国に対して、ケマルの革命が成功した。

【東南アジアでの民族運動の展開】

(1)インドネシア

☆オランダの過酷な支配と搾取に対し、WW I 後、1911年設立の[1. サレカット=イスラーム]や1920年成立のインドネシア共産党によって推進されたが、26~27年の蜂起が弾圧され、再編成された。

①[2. インドネシア共産党] (1920)

⇒ 東インド社会民主同盟を改称して**アジア最初の共産党**として成立。26~27年の蜂起で厳しい弾圧を受けた。

②[3. インドネシア国民党](1927 国民同盟 ⇒ 28 国民党)

- ・[4. スカルノ]が創建した民族主義団体。オランダからの独立を目指す愛国運動である[5. ムルデカ運動]を展開。28年にはインドネシアという統一された祖国・民族・言語を目指すことを宣言。
- ・29年に弾圧を受け、指導者たちが逮捕され、運動は沈滞した。
- ・42年[6. 日本軍]の進駐 ⇒ 日本軍と連携しつつオランダからの独立運動を推進。日本の降伏後に独立を宣言した。

(2)インドシナとミャンマー

①インドシナ

☆フランスも弾圧が厳しくほとんどの民族運動は壊滅状態。ベトナム共産党の活動が中心。

a)[7. ベトナム青年革命同志会](1925)

- ・[8. ホー=チ=ミン]が中国広東で結成した民族主義組織。20年代に知識人を中心に反仏運動で活躍

b)[9. インドシナ共産党](1930)

- ・ホー=チ=ミンにより結成。労働者・農民に支持され対仏・対日の抵抗、独立闘争の中心となる

c)農村ソヴィエト政権を樹立

- ・[10. ゲティン=ソヴィエト運動]…フランスの激しい弾圧に反発した農民や労働者が、共産党と共にゲティン省を中心にソヴィエトを樹立した運動。

②ミャンマー

☆1920年代から民族運動が始まる。1935年の[11. 新インド統治法]でインドからの分離が決定。30年代後半から本格的な反英独立闘争が進展した。

a)[12. タキン党]

- ・もとは「われらビルマ人教会」。30年代半ばからビルマの即時完全独立を要求し、おもに都市部で活動した。

b)[13. アウン=サン]

- ・ビルマ独立運動の指導者。太平洋戦争中は日本軍に協力したが、44年反ファシスト人民自由連盟を組織して、抗日に転じた。

(3)フィリピン

■1907年 議会が開設され立法や行政についてはフィリピン人への権限移譲が進められる。

⇒しかし、経済的に従属し商品作物生産が進んだので窮乏化した農民たちが反乱

■1934年 [14. フィリピン独立法]…自治が承認され、10年後の独立が約束された。

⇒1935年 [15. フィリピン独立準備政府]の樹立。

【トルコ革命】

☆オスマン帝国は同盟国として WW I に参戦し、敗戦国となり国家解体の危機を迎えていた・・・

①オスマン帝国の危機

■1918年11月 英・仏・伊・米が[16. アナトリア]南部を占領

↓

■1919年5月 ギリシア軍、[17. イズミル]を占領 ⇒ オスマン帝国解体の危機

↓

■[18. イスタンブル政府]、連合国に対し妥協的な態度。

↓

■[19. ムスタファ=ケマル]はトルコ民族の主権・領土保全・国民議会の招集を決議。祖国解放運動。

②アンカラ政府の戦い！

■1920年4月 ケマルが大国民議会を招集し[20. アンカラ政府]樹立⇒イスタンブル政府と交戦開始

↓

■1920年8月 イスタンブル政府が[21. セーヴル条約]⇒連合国により領土分割⇒トルコ人の祖国解放激化！

↓

■1921年8月 サカリア川の戦いで[22. ギリシア軍]を撃破⇒22年、[23. イズミル]を奪回！

③トルコ共和国の樹立

■1922年10月 [24. スルタン](世俗的支配権保持者)廃止 ⇒メフメト6世亡命、オスマン帝国滅亡

↓

■1923年7月 [25. ローザンヌ条約]…屈辱的なセーヴル条約の破棄、不平等条約撤廃、連合軍の撤退

↓

■ 〃年10月 [26. トルコ共和国]を正式に樹立。

④ケマルの統治政策

■1924年

a) [27. トルコ共和国憲法]公布

・主権在民、一院制議会、大統領任期4年など。その後イスラームを国教とするという条項が削除され、政教分離が原則となった。

b) [28. カリフ制の廃止]⇒宗教的権威の保持者であるカリフを廃止。国家制度の世俗化が行われる。

■1925年 トルコの近代化政策



●女性解放

・一夫多妻制廃止

・[29. チャドル]着用反対運動

・[30. 女性参政権]実施

●イスラーム暦(31. ヒジュラ暦)廃止

●文字改革

・アラビア文字廃止、[32. ローマ字]採用

●法律の西欧化